

平成27年2月10日

平成27年 第1回日本地学教育学会広報委員会議事録

広報委員会委員長 宮下 治

- 1 日時 平成27年2月8日(日) 13:00~15:00
- 2 場所 愛知教育大学 教育未来館2階 多目的指導室
- 3 出席者 宮下 治(委員長)、吉富健一(副委員長)、小森次郎、竹下欣宏、藤平秀一郎、 欠席 2名

4 内容

報告事項

- (1) 広報委員会委員名簿の確認
- (2) 学会HPリニューアル特別委員会の委員名簿と業務内容の確認

協議事項

- (1) 広報委員会の業務内容と担当
 - ・「広報業務全体の統括」；宮下 治
 - ・「学会HPの作成、管理及び運用(更新)」；吉富健一、山下浩之
 - ・「広報記事(学校現場などでの実践紹介)」；藤平秀一郎、坂田算浩
 - ・「インターネットによる学会の情報サービス」；小森次郎、竹下欣宏
 - ・「その他必要な広報業務」；全員
- (2) 学会を広く認知させ、学会員を増やすための具体的な広報活動について
 - ・「学会HPの作成、管理及び運用(更新)」においては、学会HPを充実させ、地学指導を苦手とする小学校や中学校の先生方も利用できる工夫などにより、会員増を図る。
 - ・「広報記事(学校現場などでの実践紹介)」においては、編集委員会とも密接な連携・協力を図り、学校現場などでの実践的な取り組みを積極的に学会誌に掲載・紹介していく。藤平委員と坂田委員は執筆もするが、広く学会員などに執筆を依頼してもらう役割を担ってもらう。また、全国にいる学会評議員の方々にも原稿を執筆、もしくは執筆を依頼していただくようにしていく。また、記事については、学会誌掲載後に学会HPでも紹介をしていく。
 - ・「インターネットによる学会の情報サービス」においては、学会員のメーリングリストにより、適時・適切な情報をニュースレターのような形で送信し、会員の利便を図る。
 - ・学会広報としてのパンフレットを小森委員、竹下委員を中心に作成していく。

その際、学会としてのロゴマークも作成していく。パンフレットは全国大会などで参加者に配布するとともに、HPでも閲覧できるようにする。また、全国大会のポスターも大会開催地の事務局とも確認の上、必要に応じて広報委員会として作成し、大会会場やHP上などで掲載していく。

(3) 学会HPリニューアルに向けた意見交換

- ・学会HPの更新において、他学会のHPなども参考に会員及び非会員にも情報の分かりやすい、しかも新しい情報を掲載していく。
- ・小学校や中学校の先生方などにも見てもらえるHPを工夫していく必要性についての意見交換を行った。例えば、地学に関する教材や学習指導案などが見られる工夫などをしていく必要がある。
- ・必要な情報としての学会の目的、沿革史、歴代会長の氏名と就任期間、常置委員会名簿と委員会規定、学会賞など受賞者リストを掲載する必要がある。学会庶務の高橋先生との連携を取る必要性を確認した。
- ・これまでの学会誌に掲載された論文等のタイトルを更新する必要がある。なお、タイトルの打ち込みなどは国際文献に依頼をしたい。このことについては、学会会計担当の濱田先生との連携を取る必要性を確認した。
- ・吉富副委員長より学会HPリニューアル案が提示され、検討を行った。さらに、更新していただき、広報委員や会長など役職の方々にもリニューアル案を確認してもらった上で、学会HPをリニューアルさせていく。

(4) その他

- ・学会広報としてのパンフレット作成に伴う印刷費など、約10万円の予算を計上してもらうように常務委員会に諮る。
 - ・広報委員会規定を作成することが承認された。また、その具体案についても検討を行った。広報委員会規定案を平成27年2月23日(月)の常務委員会に諮ることも承認された。
- ・対面の委員会を年1~2回開催することも確認された。時期的には2月頃及び8月頃(全国大会)に行うが、少なくとも全国大会半年前の2月には毎年開催をする。
- ・次回の対面による広報委員会は、平成28年2月13日(土)13:00から東京・御茶ノ水で開催することが確認された。

(文責；宮下)